01 1:新規 ※ 02 受	付番号		※ 03 業 者 コ	- k		<ul><li>※ 申請者</li><li>04 の規模</li></ul>	05 適格組 円 合証明 第		日 号
	一般競争(	(指名競争)	参加資格審	査申請書	(測量・建設	ピコンサルタン			
令和7・8年度において、 なお、この申請書及び終	、貴総務省で行われ	る測量・建設コンサ	トルタント等業務に係	系る競争に参加す					
令和 年	月日		生しなく ここと 旨かり	2 A 1 0					
総 <u>06</u> 本社(店)郵便番号	務省大臣官房会計課	長 殿 07 法	人番号						
フリガナ 08 本社(店)住所									
フリガナ 09 商号又は名称									
10 役職									
フリガナ 代表者氏名					フリガナ 11 担当者氏名				
12 本社(店)電話番号				<u> </u>	13 担当者電話		66 TO 17		
14 本社(店)FAX番号						( P	N線番号	)	
15 メールアドレス									
	申請代理人郵便番号申請代理人住 所申請代理人任 名	<del>.</del>			申請代理人	電話番号			
17 登録を受けている事業	<b>4</b>								
登録事業名 測量業者 補償コンサルタン 司法書 士	号 号	登録年月日 年 月 日 年 月 日 年 月 日	登録事業名 建築士事務所 不動産鑑定業者 計量証明事業者	登録番号 号 号 号 号	登録年月日 年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月	土地家屋調査士 建築設備資格者	登録番号 号 号 号 号	登録年月日 年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日	
18 設立年月日(和曆)			19 みた	なし大企業					
明治 大正 昭和 平成 令和	年	日	<u></u> 発 ・発	行済株式の総数プ	スは出資金額の総額 スは出資金額の総額	】該当しない の2分の1以上を同一の の3分の2以上を大企う が、役員総数の2分の1」	きが所有している中	<b></b>	

					_							
※ 受付番号						※ 業者コード						

20 測量等実績高

	② 直前24	年度分決算	③ 直前1年	下度分決算		⑤ 申請	情を希望する部局
① 競争参加資格	年月から	年月から	年月から	年月から	④ 直前2ヶ年間の 0	01 02 03 04	05 06 07 08 09 合
希望業種区分	年 月まで	年月まで	年 月まで	年月まで	年間平均実績高	東海・北 東北 東北	近 中 四 数 年 2 本 2 本 4 本 4 本 4 本 4 本 4 本 4 本 4 本 4 本
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	北甲信越	神淵計
01 測量							
02 建築関係建設コンサルタント業務							
03 補償関係コンサルタント業務							
その他							
合 計							

## 21 有資格者数(人)

測量	(01)	建築関係建設コンサルタント業務(02) 補償関						賞関係コンサルタント業務(03)				
測量士	測量補士	一級建築士	建築設備 資格者	二級建築士	建築積算 資格者	不動産鑑定士	土地家屋 調査士	司法書士	補償業務 管理士			

その他											

22 建設コンサルタント及び補償コンサルタント登録業者の登録部門

	建	設 コ	ン	サル	タ	ント	業	務							補亻	賞コン	ンサ	ルタン	<del>/   業</del>	務	
1 2 3 4 5	6 7	8	9 1	10 11	12	13 1	4 15	16	17	18	19	20	21	-22	23	24	25	26	27	28	29
で河 空港 電 道 鉄 海川、港湾 力 路 道 ・砂 及 土 海防 び 木	工上水道及び 道	は、農・	林	水 廃 産 <u>乗</u> 土 物 木		び 地 方 計 画 及	基土質及び	ク造り物	トンネル	設備及び積算施工計画、施工	建設環境	機械	電気電子	土地調査	土地評価	物件	機械工作物	特殊補償 ・	事業損失	補償関連	総合補償

23		区					分			Ĺ	直	前	決	1	算	(=	<del>〕</del> 千円	1)
自己資	1)		株主		このう				本									/
本額	2	評	価	•	換	算	差	額	金									
	3	新	7	株	=	予	約		権									
	3	株		式	Ē	31	受		権									
	4				Ē	計												

24 損	益計算書	税引前当期利益(千円)(S)	
		① 流動資産(千円) (m)	
25 貸	借対照表	② 流動負債(千円) (n)	
		③ 固定資産(千円)(Q)	
		④ 総資本額(千円) (R)	

26 経営比率	① 総資本純利益率 (S/R×100)	. (%)
	② 流 動 比 率 (m/n×100)	. (%)
	③ 自己資本固定比率 (P/Q×100)	. (%)

27	1	外	国	籍	会	社	3	目	本	国	籍	会	社	
外資	[ ]	国名					[ ]	国名						
資状況	2	日	本 [	国 籍	会	社			(外)	資比≌	枢			
	[ ]	国名					[ ]	名						
			(外資	比率:	1009	% )			(外)	資比≅	輕			

29 常勤職員の数	① 技 術 職 身	② 事 務 職 員	③ その他の職員	④ 計	⑤ 役職員等
(人)					

※ 受付番号		I	※ 業者コード					
		_	測	量	等	実	續	訮

(登録業種区分)

沙	文	者	元請又は	<i>IH</i> -	St.	测具放导布の扭性放	業務履行場所の	請負代金の額	着工年月
注	4 人 日	下請の別	件	名 測量等対象の規模等	側重寺対家の規模寺	ある都道府県名	(千円)	完成(予定)年月	
									年 月
									年 月
									年 年 月
									年 月
									年 月
									年 月 年 月
									年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月
						<u> </u>			年月
									年 月
									年 月
									年 月
									年 月
									年 月
									年 年 月
									年 月
									年 年 月
									年 月 年 月
									年 月
									年月
									年 月
									年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月
									年 月
									年 月
									年 月

## 記載要領

- 1 本表は、登録を受けた業種の各別又はその他の営業の種類の各別に作成すること。
- 2 本表は、直前2年間の主な完成業務及び直前2年間に着手した主な未完成業務について記載すること。
- 3 下請については、「注文者」の欄には元請業者名を記載し、「件名」の欄には下請件を記載すること。
- 4 「測量等対象の規模等」は、例えば測量の面積・精度等、設計の階数・構造・延べ面積等を記載すること。
- 5 「請負代金の額」は、消費税込みの金額を記載すること。

※ 受付番号				※ 業者	コード				
				技	術	者	経	歷	書
(種類)					114	_	/,	,	-

氏	法 令 に よ る 免 許 等 名	実	務	経	歴	実務経験年月数					
1	70	名	称	取得年月日		大	1 <del>71</del>	<b>心主</b>	/iE	大物性敞牛	·万 奴
										年	月
										年	月
										年	月
										年	月
										年	月
										年	月
										年	月
										年	月
										年	月
										年	月
										年	月
										年	月
										年	月
										年	月
										年	月

## 記載要領

- 1 本表は、土木、建築若しくは設備又は職種の各別に作成すること。
  - また、「氏名」の記載は、営業所(本店又は支店若しくは常時契約する事務所)ごとにまとめて行い、その直前に、( )書きで当該営業所名を記載すること。
- 2 「法令による免許等」の欄には、業務に関し法律又は命令による免許又は技術若しくは技能の認定を受けたものを記載すること。 (例:○○建築士、○○土木施工管理技士)
- 3 「実務経歴」の欄には、最近のものから記載し、純粋に測量、建設コンサルタント等業務に従事した職種及び地位を記載すること。

番 営 業 所	名 称 郵 便 番 号	所	在	地	電話番号(上段) FAX番号(下段)	営		業	区		域
						 	ē				
		-									
		-								.d	
		_									
		-				 					
		-									
		-									

## 記載要領

- 1 本表は、申請日現在で作成すること。
- 2 「営業所名称」欄には、常時契約を締結する本店又は支店等営業所の名称を記載すること。
- 3 「所在地」欄には、営業所の所在地を上段から左詰めで記載すること。
- 4 「電話番号・FAX番号」欄には、上段に電話番号を、下段にFAX番号を記載することとし、市外局番、市内局番及び番号は、「一(ハイフン)」で区切ること。
- 5 「営業区域」の欄には、その営業所が営業する区域について、該当するコードを記載すること。